

06. シールドトンネル工事の安全性対策はどのように行うのですか。

地盤の状況を把握するために、トンネルルート上で200mに1箇所程度ボーリング調査を行い、地盤条件に合わせた設計を進めています。これまでの地盤調査では、トンネルルート上で不安定な地盤は確認されていません。

また、施工中は地表面の変状などの調査を行い、安全・安心な施工をしていきます。

工事による家屋への影響については、影響範囲の住宅については、意向調査を踏まえて事前に家屋調査を行い、シールド通過後にも事後調査を行い工事影響の有無を適切に確認します。調査の結果、工事との因果関係が認められた場合には金銭による賠償を行います。

これまでの説明会資料より確認いただけます。

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kensetsu/000070914>